



活動を振り返る



会長 林一孝さん

ロードヘルパー

「古川町内会」

古川町内会では、平成14年にロードヘルパーの認定を受け、活動を見た人が次に参加する「古川はなみずき通り」の定期清掃を続けています。清掃活動を見た人が次に参加するなど、清掃を通じた住民のコミュニケーションで優勝を目指し頑張ります」と今後の意気込みを語りました。

お問い合わせは、道路管理課
805へ
理課 948-6471・FAX 934-1

お問い合わせは、道路管理課
805へ
理課 948-6471・FAX 934-1

【募集期間】随時
【対象】市内在住の小学生以上の人（小・中学生は保護者の同意が必要）

【募集期間】随時
【対象】市内在住の小学生以上の人（小・中学生は保護者の同意が必要）

清掃活動を実施。1年以上の継続活動により道路に愛称を付ける資格ができ、地元の同意を得て市が愛称名を認定します。（まつやまマイロード制度）

【募集期間】毎年4～6月末
【対象】市道100m以上の大通りに沿うて市内の住民、学校、企業などの団体（20人以上）

【募集期間】毎年4～6月末
【対象】市道100m以上の大通りに沿うて市内の住民、学校、企業などの団体（20人以上）



認可シール

市では、家庭ごみ（テレビ、冷蔵庫、エアコン、洗濯機などの電化リサイクル法対象製品やパソコンを除く）の処分料金を下表のとおり決めています。

お問い合わせは、廃棄物対策課
1928へ
948-6914・FAX 934-1

お問い合わせは、廃棄物対策課
1928へ
948-6914・FAX 934-1

最近、無許可の不要品回収業者との処理料金に関する金銭トラブルの相談が市に多数寄せられています。ステーションに出せない不要品は、粗大ごみの申し込みをするか、市の許可業者に依頼しますが、市に依頼します。巡回中に無料と言っていた

金銭トラブル急増中！

のに、引き取りを依頼したら業者は市の許可業者だけです。高額な料金を請求された。

一般廃棄物の重量	処分料金
100kg以下	1,200円
100kgを超えるごと	1,200円ずつを (例) 150kgの場合 2,400円 200kgの場合 2,400円 250kgの場合 3,600円

お問い合わせは、広報課
8へ
948-6705・FAX 934-257

松山産の農林水産物を満喫

「第4回まつやま農林水産まつり」が2月20・21日、アイテムえひめで開催されました。

今年は過去最多の73団体が出展し、新鮮な野菜やかんきつ、魚介類、加工食品などを展示・販売。また農林水産物のオークションが行われるなど、期間中は約3万5,000人の人出でにぎわいました。



愛媛の算額展 開催

市内には、江戸時代に日本独自に発達した数学「和算」を学んだ人々が数学の問題や解答を絵馬に奉納した「算額」が多くあります。今回の展示会、講演会に参加し、当時の人々が難問に情熱を傾けた姿にふれてみませんか。

3/16(火)～28(日) 松山の数学力をたどるパネル展



展示会 [日時] 3月16日(火)～28日(日)
[内容] 市内を中心とした市内計算を实物とパネルで紹介
講演会 [日時] 3月21日(日・祝)
[内容] 市内を中心とした市内計算を实物とパネルで紹介
報をイラストで分かりやすく解説した市民向けの「工口住まいのBOOK」を希望者に無料で配布します。

第1回 3月21日(日・祝)
10時～12時30分 愛媛大学教授・平田浩一さんによる「遊びとしての和算」
第2回 3月27日(土)13時30分
15時30分 作家・鳴海風さんによる「天才和算家が求めた究極の美・久留島義太の生涯」
【申込方法】3月22日(月・休)
までに、電話・ファックスで郵便番号、住所、氏名、電話番号を(株)SPC「エコ住まいのBOOK編集部」へ
941780へ

工口住宅の基礎知識や情報をお問い合わせは、文化財課
948-6603・FAX 931-62
【会場】坂の上の雲ミュージアム(一番町三丁目)
【料金】無料

お問い合わせは、地域経済課
948-6710・FAX 934-1
【放送局】テレビ愛媛
【時間】13時～13時30分
【内容】「まつすんのおいで」

本市が進める「坂の上の雲」のまちづくりや4月に忽那諸島を中心とした島の魅力を伝える市政広報テレビを放送します。ぜひご覧ください。
わくわくテレビ特別枠
3月27日(土)放送
【放送局】南海放送
【時間】15時30分～15時44分
【内容】「知つトク！ 納トク！」
【放送局】南海放送
【時間】15時30分～15時44分
【内容】「坂の上の雲」のまち松山お宝ツアーツ！（仮）
【内容】「まつすんのおいで」

んか忽那諸島！～人情バラタ～スの旅～」～地元演出家のまつさん（柳形浩人）が旅人となり、島民との出会いや島の景色を紹介します。忽那諸島にゆかりのある女優の片岡礼子さんとの対談も見どころです。

市政広報特別番組を放送

ムージカル「正岡子規」の公演(坊っちゃん劇場(東温市))を前に、昨年11月、脚本家・ジェームス三木さんと中村市長が子規の魅力について対談しました。ジェームスさんは「明るい子規の生き方を描きました」と話すと、中村市長は「郷土の先人の物語に期待します」と笑顔を見せました。